

満量処方

芍薬甘草湯

しゃくやくかんぞうとう

この箱は本剤とともに
保管し、服用の際には
よくお読みください。

押して開ける

【販売名】

第2類医薬品

漢方製剤
阪本漢法の芍薬甘草湯顆粒

△使用上の注意

❌【してはいけないこと】

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

1. 次の人は服用しないでください
(1) 生後3カ月未満の乳児 (2) 次の診断を受けた人：心臓病
2. 症状があるときのみの服用にとどめ、連用しないでください



■【相談すること】

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
(1) 医師の治療を受けている人 (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人 (3) 高齢者
(4) 次の症状のある人：むくみ (5) 次の診断を受けた人：高血圧、腎臓病
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
偽アルドステロン症、 ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
うっ血性心不全、 心室頻拍	全身のだるさ、動悸、息切れ、胸部の不快感、胸が痛む、めまい、失神等があらわれる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

3. 5～6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

【効能・効果】体力に関わらず使用でき、筋肉の急激なけいれんを伴う痛みのあるものの次の諸症：こむらえり、筋肉のけいれん、腹痛、腰痛

【用法・用量】1日2～3回服用してください。

年 齢	1回量	服用回数
成人（15歳以上）	1包	1日 2～3回
7歳以上 15歳未満	2/3包	
4歳以上 7歳未満	1/2包	
2歳以上 4歳未満	1/3包	
2歳未満	1/4包	

※水かお湯で服用してください。

＜用法・用量に関連する注意＞

- (1) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (2) 1歳未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、やむを得ない場合にのみ服用させてください。

【成分・分量】成人1日量3包（1包1.0g）中 日局 芍薬甘草湯エキス2.4g

成 分	分量	成 分	分量
日局 シャクヤク	6g	日局 カンゾウ	6g

より製した乾燥エキス

添加物：乳糖水和物、結晶セルロース、軽質無水ケイ酸、ステアリン酸マグネシウム

＜成分・分量に関連する注意＞

本剤は天然物（生薬）のエキスをうんでいますので、顆粒の色調等が多少異なることがあります。

【保管及び取扱い上の注意】

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。（誤用の原因になったり品質が変わります。）
- (4) 湿気などにより薬が固化することがありますので、1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、速やかに服用してください。
- (5) 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

【販売元】株式会社エナジー
東京都中央区日本橋本町4-4-16
【製造販売元】株式会社阪本漢法製薬
兵庫県尼崎市名神町1-5-12

【お客様相談室】 ☎ 06-6423-0565
(受付時間：月～金曜日 10:00～17:00)
副作用救済救済制度 ☎ 0120-149-9311



袋：PE、金属



顆粒タイプ
30包

第2類医薬品

芍薬甘草湯

しゃくやくかんぞうとう

満量処方



筋肉がけいれんして痛む
足のつり・こむらえり等に

しゃくやくかんぞうとう

満量処方

芍薬甘草湯

顆粒タイプ
30包

第2類医薬品

製造番号

使用期限